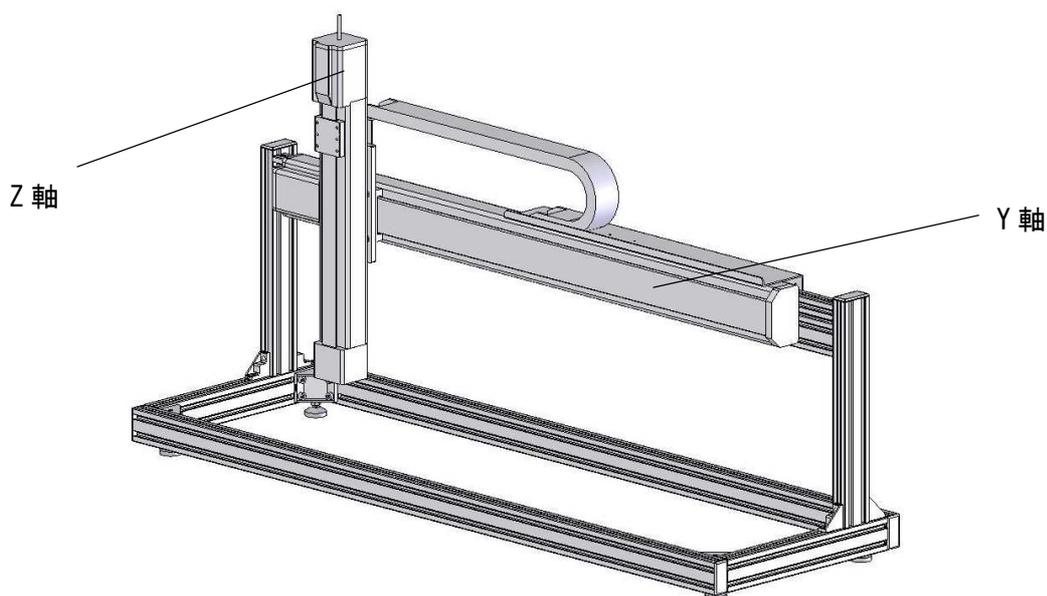


XA コンビネーション YZA 組立手順書

完成図



使用工具

六角レンチ(#2、#2.5、#3、#4)
プラスチックドライバー
スパナ(#5.5)
コンベックス

組立手順は次のようになっています。

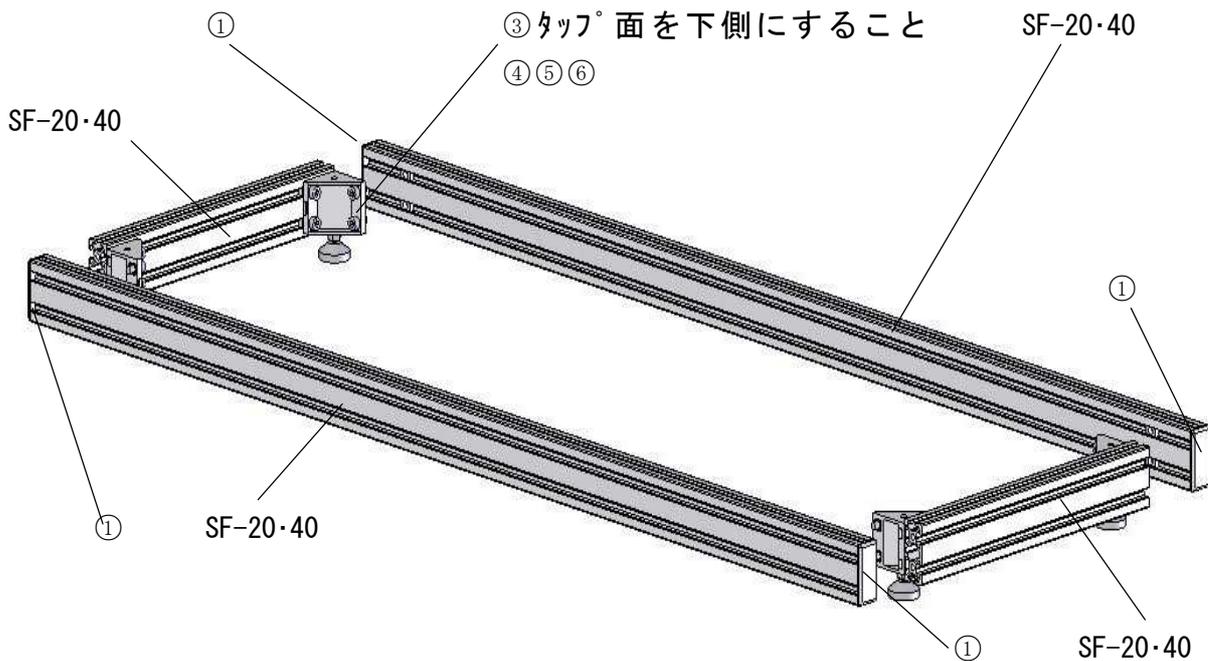
1. フレーム架台の組立
2. XA の取り付け
3. Z 軸用ケーブルの取り付け (Y 軸 300st 以上のときのみ)

1. フレーム架台の組立

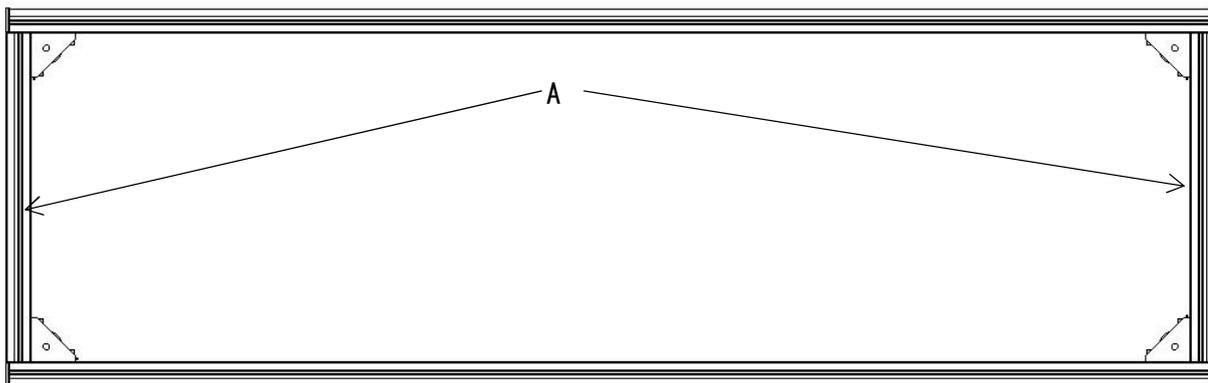
使用部品

①	フレームキャップ 2040 (ライトグレー)
②	D ブラケット SS (ステン) キット
③	D ブラケット 2040 追加工品
④	フット M6
⑤	ST ナット SS (M5)
⑥	六角穴付ボルト M5×10 (ステンレス)
⑦	QC ジョイント SS キット
⑧	ST ナット SS (M4)
⑨	QC ジョイント SS40 キット

1 土台部組立 1

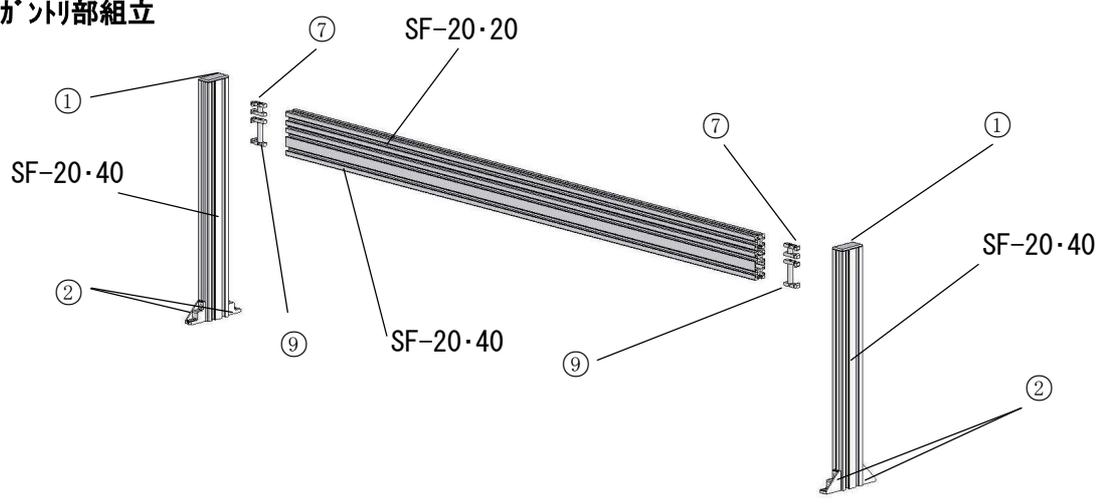


フレーム上面には先にナットを挿入しながら組み立てます。
 ナット挿入は下図を参照ください。

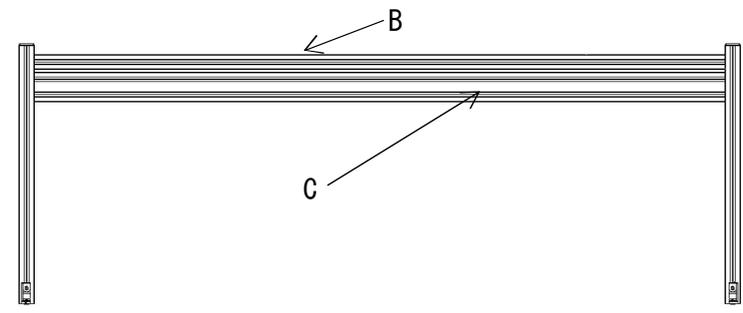


A フレーム上面に⑤ ST ナット SS (M5) を 2 個ずつ挿入しておいてください。

2 ガントリー部組立



SF-20-20 フレームと SF-20-40 フレームにはナット挿入してから支柱の SF-20-40 フレームを取り付けます。
 ナット挿入の詳細は下図を参照ください。



B・C フレームには Y 軸取り付け用の ⑧ ST ナット SS (M4) を挿入してください。C フレームへのナット挿入は 2 列あるうちの 上側に挿入してください。

Y 軸のストロークにより挿入数が変わりますので下表の数量を挿入してください。

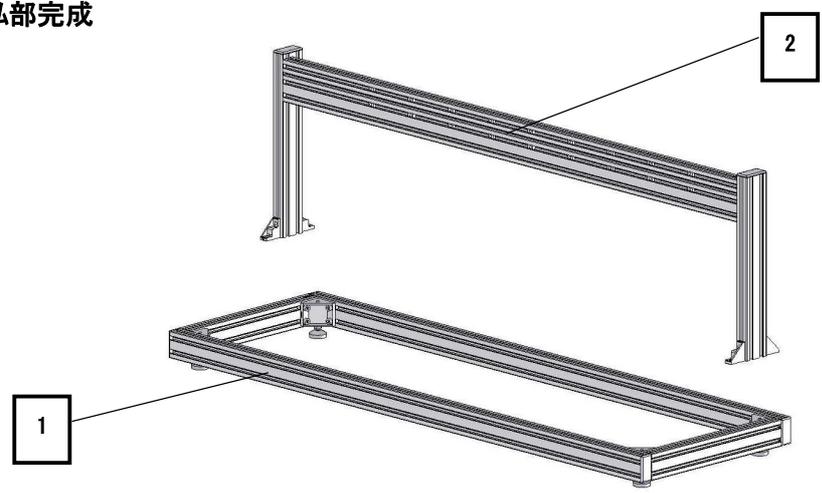
Y 軸取り付け用ナット挿入数

	100st	200st	300st	400st	500st	600st
B フレーム	3	4	5	7	8	9
C フレーム	3	4	5	7	8	9

Y 軸が 300st 以上の場合ケーブルが取り付けます。

その場合のみ B フレーム裏側に ⑤ ST ナット SS (M5) を 3 ヶ挿入しておいてください。

3 フレーム部完成



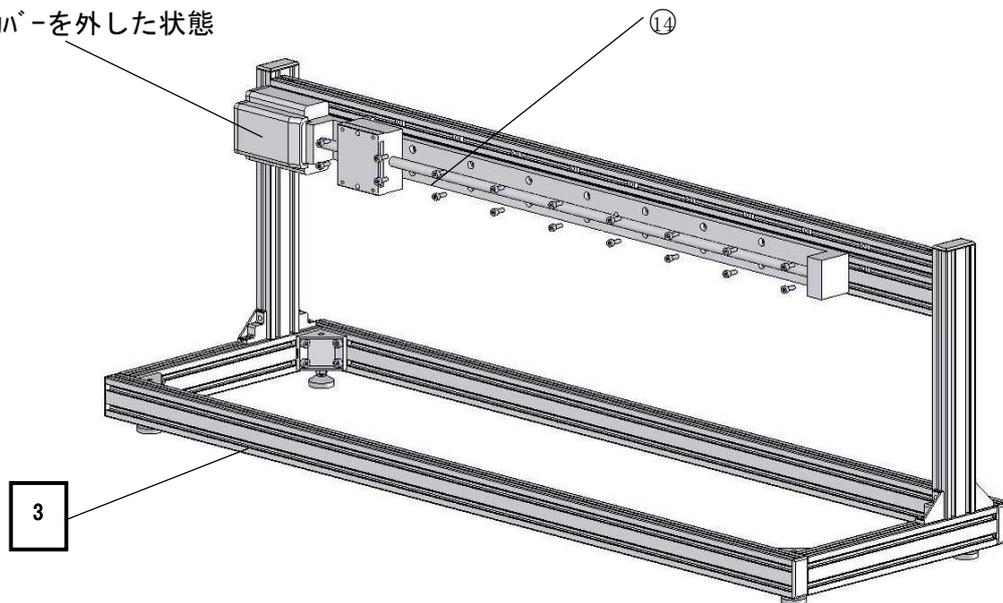
2. XA の取り付け

使用部品

⑩	Y 軸
⑪	Z 軸
⑫	50-42 Base Plate
⑬	六角穴付ボルト M4×10 (ステンレス)
⑭	六角穴付ボルト M4×10 (ステンレス)

4 Y 軸の取り付け

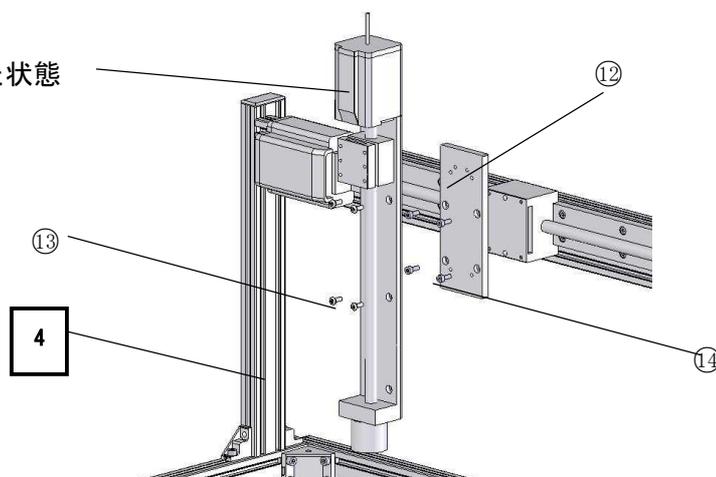
⑩カバーを外した状態



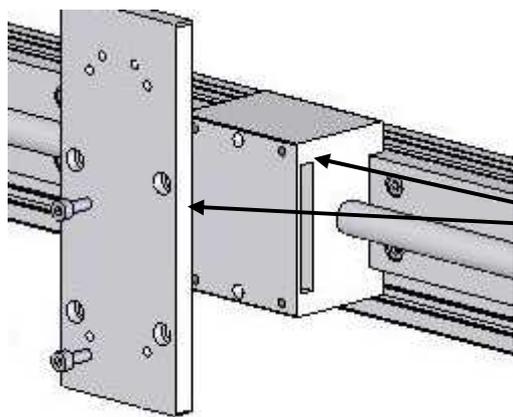
アクチュエータのカバーの取り外し、取り付けはアクチュエータの取扱説明書を参照ください。

5 Z 軸の取り付け

⑪カバーを外した状態

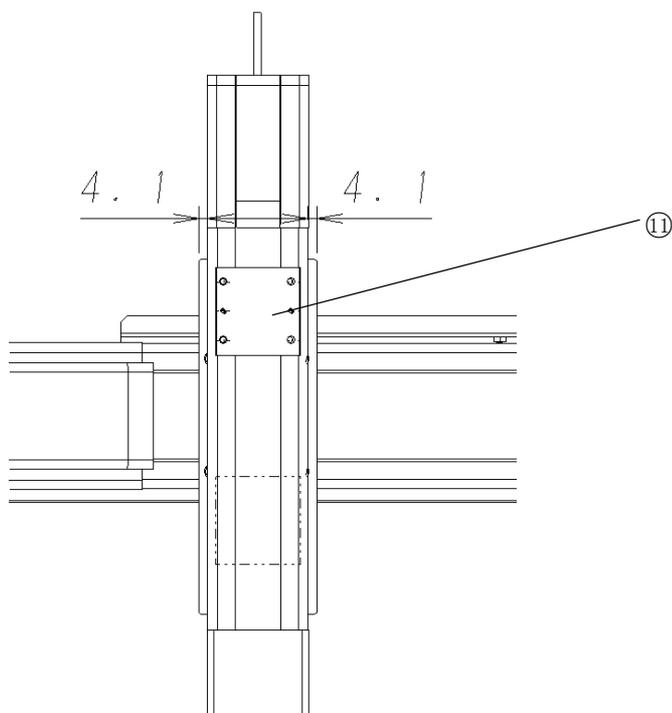


⑫50-42 Base Plate と ⑪Z 軸の取り付けの詳細は次ページに記載します。



両方の面を合わせて下さい。

⑪ Z 軸と⑫ 50-42 Base Plate の間隔が下図の値になるようにして下さい。



Y 軸・Z 軸にかゝりを取り付けてください。

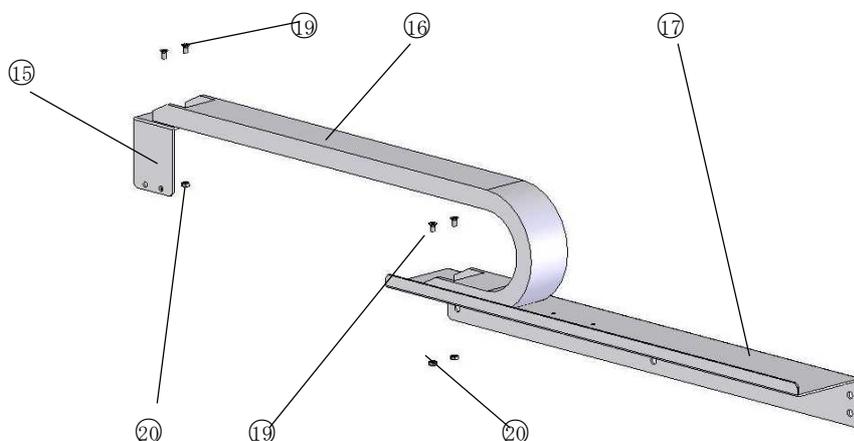
3. ケーブルベアを取り付け

(注)ケーブルベアはY軸が300st以上のときのみ取り付ける使用となっております。

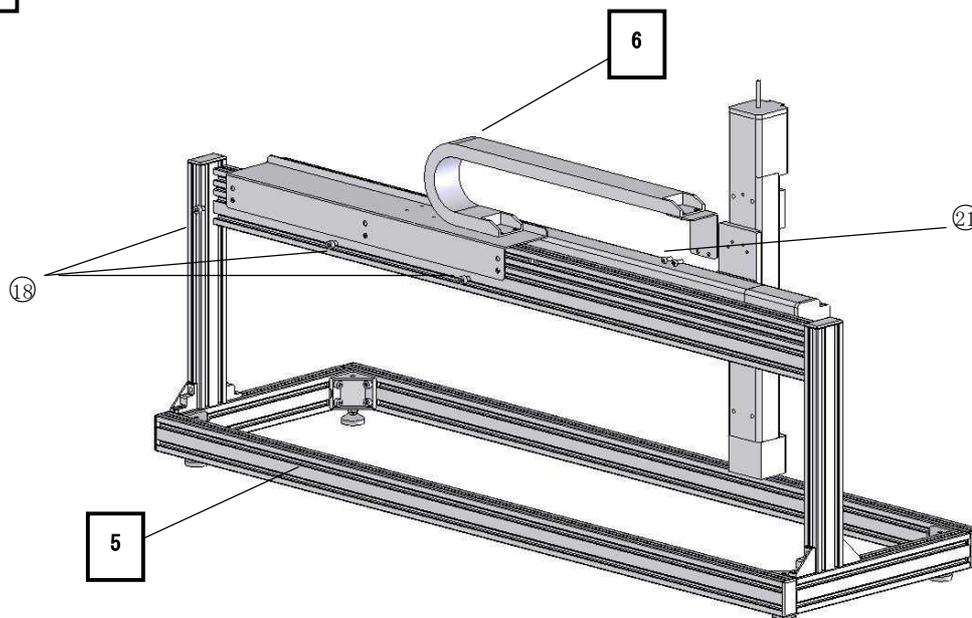
使用部品

⑮	YZA Bear Bracket50、42
⑯	ケーブルベア
⑰	YZA Bear Catch
⑱	六角穴付ボルト M5×6 (ステンレス)
⑲	十字穴付き皿ボルト M3×6 (ステンレス)
⑳	六角ナット M3 (ステンレス)
㉑	六角穴付ボルト M4×10 (ステンレス)

6 ケーブルベアの組立



7 ケーブルベアを取り付け



⑰ YZA Bear Catch を取り付けの際は、Y軸がXA-50シリーズ時は下列をご使用ください、上列はY軸がXA-42シリーズの時の取り付け穴で使用します。

S U S 株式会社

<http://www.sus.co.jp/>

お問合せは、 G7 業までお願い致します。

〒439-0037
静岡県菊川市西方 53
TEL : 0537-28-8700

製品改良のため、定価・仕様・寸法などの一部を予告なしに変更することがあります。